

ありがとう

「二十一世紀に 生き生き生きる
経営基盤創り。」



2015.4
VOL.42

●4月例会ご報告

発行責任者/山田 淳二 西岡 伸悟

4月例会ご報告

2015年4月25日(土)
於:まちづくり交流プラザ

成功企業が行っている一つの秘訣 経営計画の大切さ

日創研主任研究員 古永泰夫 氏



広島西経営研究会 4月例会
(経営計画書が作れる例会第3弾) は多くの出席者で会場
も満員の中スタートしました。

出席者は経営計画書を毎年作っている会社・そうでない
会社、これから作りたい会社、様々ですが、日創研の経営
計画書フォーマットをもとに、経営計画書を作る上でのポ
イントや考え方など、古永講師のわかりやすく丁寧なレク
チャーは、出席者の羅針盤創り、業績アップに100%役立
つ内容です。

その中でも、経営計画書 最大の悩み「なぜ自社の経営計画
書が全社一丸となって実行できないか」では、経営計画書
を作るうえでの前提条件が大切であるという事を学びました。

前提条件のチェック

①やる気になる計画か？

Q. やる気になる計画とは？

A. 経営計画書の中に一番評価されたいものがあること

社員・経営幹部など「個人が一番評価されたい事」が
「部門(支店)が一番評価されたい事」になり、それが最終
的に「自社が一番評価されたい事」として経営計画書に反
映されなければ全社一丸となり、実行できる計画書には
ならない。

まずは、やる気の源泉を探る=社員全員の「一番評価さ
れたい事」を知ることからスタート！

②評価できる計画か？

Q. 評価できる計画とは？

A. 自己・部門・全社で評価でき、他者承認ができる指標
がある

『KPI (重要業績評価指標)の概念』

本当に評価されたいものが達成できたかを指標に置き換える
作業が必要

例) 日創研の一番評価されたい事→理念「共に学び 共に栄
える」

抽象的で、評価基準が曖昧。

これをKPIに替えると「全会員企業の黒字化100%」
評価基準が明確となり、目標達成した場合、他者承認
される基準となる。

例) 「売上高」を一番評価されたい! →売上高をKPIする
「全社員の幸せ」を一番評価されたい! →幸せをKPI
する

「素晴らしい社員さん」を一番評価されたい! →素晴
らしい社員をKPIする

③経営の守破離を守り、進化させているか？

守(基本)…理念経営

破(応用)…時代・環境の流れで変化させる戦略経営

離(独創性)…オンリーワン経営

その後、①経営計画が「うまくいかない理由」・②経営計画
の必要性③経営計画の体系・④最重要事項の理解と検討・

⑤日創研経営研究会における経営計画書のレクチャーを受
けながら、ポイント毎に行われるディスカッションでは、経
営計画書を作っている会社、今から作る会社のお互いが
様々な意見と気づきを述べ合い、各グループ、大変熱い討
議が行われ、あっという
間の6時間でした。

広島西経営研究会
広報委員会 高崎敬子

